

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL <0762> 52-2271

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：沢田哲夫 幹事：米沢修一

情報委員長：春田義正

1985・8月22日 第297号

「幸福の尺度」

中谷 照子 さん



今日は恥をかきに来た次第ですが、暫く御静聴下さい。

金沢北RCは美術作家の方が多く聞いております。たまたま大場松魚先生をお訪ねしました折、先生が「自分は和を大切にしている」といわれましたが、実は私も全く同じ気持でおります。

英国の詩人ジョン・キープが「美は真実である」といったが、私はこの言葉に大変感銘を覚えるのであります。私も実はこのように思いすばらしい言葉だと自讃しておりましたが、既にキープがこの言葉を残していることを知り驚きました。美とは真実の心で出会うものであるし、又私も一生懸命に真実の心でお話しをしようとここ

に立っております。今日は美の日であると思ひ幸いです。

幸せというものは心の持ち方によるのでありまして、一期一会、日々是好日という言葉があるが、そういうものであると思ひます。

朝起きたとき、さあ今日も一日元気でベストで働こうと思ひ、夕には今日一日の無事であったことを感謝する心の中に一日の幸せの尺度があるのではないのでしょうか。私、実は豊田商事からも電話を受けたことがあります。私はお金がないので、若しあなたが御投資下されば、と申し上げたらそのまま電話が切られてしまいました。私はお金がなかった事が幸せだったと思ひます。お金があればつい人間の欲望を助長される事にもなりかねません。お金というものはやはり汗水たらして働いて得たものが本当のものでありましよう。そして、お金というものは人様に迷惑をかけないために必要だと思ひますが、労せずして一獲千金を夢みることはよいことではないという教訓を頂いたのです。考えて見れば会社の方も勿論悪いが、のせられた方も亦欲が勝ちすぎていたのではないか。やはりお金というものは苦勞して得たのでなければならぬものと反省させられ、お金がなくてよかったなあと思ひます。いつでしたか億万長者のお年寄りが独り死んでいて、1週間も10日も誰も知らなかったという話がありますが、このような悲しい古老の死も又何かお金の就いての人生観のあやまりではなかったのでしょうか。たとえお金がなくとも、家族皆と一緒に暮している事が幸せではないのでしょうか。だから幸せの尺度というものは一人一人の心の中にあるものであって、いつも心を青空にして色々な事があっても皆流してそして幸せだなあと思ひすることが幸せだと私は思っております。

お手もとに五月という譜面のコピーを差し上げてありますが、これは室生犀星の詩であって、私にとっては大変大切なものなのであります。実はこの詩を私の書の先生にお手本をかいて頂いて、これを一生懸命におけいこをして、比れを額にして旅館の片隈にかけておいたのですが、たまたま山中二路先生、この方は私の音楽の先生のお友達であります。この山中先生御夫妻が私の旅館にお泊りになったとき、これを見つけれ大変感動されまして、このような素晴らしい詩があるとは知らなかった。是非これを作曲させて欲しいといわれたのです。ところがこれが私の

(中面につづく)

詩ならば勿論よいのですが、これは著作権に関する事でありまして、室生朝子さんに早速お願い致しましたところ、心よくお許し下さいました。それでこの事を先生に申し上げたらこの曲を作って下さったのであります。だからこれは私にとりまして大変大切なものであります。もう20年位前のものですが、ときたま私共の学校で体育館を建設しようということでその基金をどうして作るかという話がありまして、その為にリサイクルを開いて募金をしようということになりました。それで私共の故郷に中山ヤス子先生というピアニストがいらっしやいました。そしてこの先生は御主人がバリトンの世界的名手で中山悌一先生といわれます。そこでこの両先生をお願いしまして中山悌一靖子ジョイントリサイクルと銘打って音楽会を開いたのです。その時前歌にこのうたを歌って頂くということになりました。余りお金もありませんので、これは結局北陸放送合唱団にお願い致しまして、歌って頂いたことであります。

さて「犀川」という詩がありますが、犀川大橋と桜橋の間が犀星が一番好きな散歩道であったし、そして桜橋で奥様との出遇いもあったといわれています。又大橋の少し下流に雨宝院というお寺があって、そこで犀星がお育ちになったのです。そこでこの犀川という詩は皆様御存知だと思いますが「美しき川は流れたり そのほとりに我は住みぬ 春は春夏は夏の花つける 堤にすわりて」この犀川の詩と五月の詩を北陸放送合唱団にうたって頂いたのです。この詩で私が最も感動したことは桜花爛漫の春も過ぎ今ははや大地の木々はすっかり緑にかわって了ったその若緑を見ると本当に人生は大自然のおかげだなあと感じるその緑の息吹き、それを感じるのは五月という季節だと思います。本当にこの新芽は宝石のように、又翡翠のように輝いているこの事に私は感動せずにはおれないのであります。それでこの詩が無限の感動を与えてくれるのです。さすが犀星先生だと思います。普通ならみどりは美しいというが輝くという表現を用いられたが素晴らしいと思います。人生は幸せだといいきかす事は大切なことだけれども、此の世は本当に悲しいこと、苦しいこと、残念なこと等に世俗的な人間関係にふりまわされたり、又誤解があったり、憶測があったりして人生というものはそれはそれは複雑なもので苦しいことが多いかも知れません。ですからこの詩のように「悲しめるもののためにみどりかがやく、苦しみ生きんとするもののためににあゝみどりかがやく、みどりかがやく」という風に、人生には色々あるけれども大自然とは何と素晴らしいものであるかと。

美の原点も結局大自然であります。ここに沢山美術鑑賞に来て頂く社長さん方がいらっしやいますが、美というものと出遇いも大自然が原点であります。作家の諸先生方も皆大自然をお手本にして、キャンパスに写されたり、焼きものにおかきになったり、漆芸にも花やら鳥やらを蒔絵にしてありますがこれら凡て美の原点は大自然であります。この大自然をお手本にして夫々の創作をなさいます。これが美術品だと思います。

石川県は特にこの大自然に恵まれております。日本列島の縮図のように美しい県であります。水の声、山の色、水声山色ということばがありますが、特に金沢は犀川、浅野川という美しい流れにかこまれて起伏の多い箱庭のような美しい町であります。大自然にこよなし恵まれた石川県というところに住む私達はこれだけでも幸せだなあ、と考えてもよいのではないのでしょうか。

それでこの犀星の詩は紙切れではありますが、私にとっては大きな財産だと思っておりますので、大変失礼とは存じましたが今日これをおもちしたわけであります。

前に永六輔さんがこの白水園にお立ち寄りなさいました時にかいて頂きました詩ですが、これも大変よい詩でありまして「生きていくということは誰かに借りを作ること、生きてゆくということは、その借りをかえしてゆくこと」というのです。人生というものは亡くなってからも人々の心に残るような行いというかそんな人になることが生きてきたなあという生き甲斐になるのではないのでしょうか。

私も大変苦しんだ事もありますが、人々の出遇いの場として、ささやかな画廊を営んで今日まで歩ませて頂いた事を感謝申し上げます。ただ、旅館のおかみだったら今日および頂けなかったでありましょう、画廊をやらせて頂いたおかげだろうと思います。そして、皆様と美との出遇いをさせて頂いたことを幸せだったと喜んでおります。

理事會報告

8月8日(木)
出席者16名

■金沢5RC合同役員會報告

- 慶弔規定の件
他クラブの会員死亡の場合の御香典の件
今迄通り各クラブ 5,000円
- 公式訪問の件
御土産はなしで、12月5日(木)の合同役員會を夜に行ないガバナーの慰勞會もかねて行なう。
- 事務局エアコン取付の件
当クラブ 163,100円の負担。
- 小松RC30周年記念例會の件
会長・幹事御招待 2万円の御祝金

■ガバナー公式訪問の件

- 8月29日(木)
11:00~12:00 会長・副会長・幹事との懇談
12:30~13:30 例會
13:40~15:40 クラブ協議會
8月22日に配布予定の要覽を持参のこと。

■I.G.F.の件

途中経過の報告

■各委員会報告

- 国際奉仕委員会
8月12日(月) 12:30~ 松魚亭にて
ホストファミリーオリエンテーション
8月12日(月) 6:30~ 南光州RC訪問説明會
- 職業奉仕委員会
ソフトボール大会 9月3日~7日
石川県湊簡易グラウンド
8月24日(土) 炉辺會合かねての抽選會
- 情報委員会
好評の講話を録音したテープは事務局に保管し、希望者にはダビングしてお渡しする。
- その他
日本の松の緑を守る会への援助は、他クラブの意向をみてから再度検討。

7月例会出席状況

出席率 100%

会員名	月 日					7月	会員名	月 日					7月
	7/4	7/11	7/18	7/25	7/4			7/11	7/18	7/25			
浅田豊久	○	○	○	○	○	○	大場勝雄	○	○	○	○	○	
浅野弘明	○	M	M	M	○	○	大場吉美	M	○	M	M	○	
安宅雅夫	○	M	M	M	○	○	大村精二	○	○	M	○	○	
出島敬識	○	○	M	○	○	○	大沢久広	M	○	○	○	○	
二木正樹	○	○	○	○	○	○	及川雅弘	○	○	M	○	○	
合田昌英	M	M	○	○	○	○	岡田林太郎	○	○	○	○	○	
春田義正	○	○	○	○	○	○	乙村舜吉	○	○	○	○	○	
長谷川塑人	○	M	○	○	○	○	坂下直人	○	○	○	○	○	
畠善昭	○	○	○	○	○	○	桜井健太郎	M	○	M	○	○	
本江他美夫	○	○	○	○	○	○	田哲夫	○	○	○	○	○	
石丸幹夫人	○	○	○	○	○	○	関田三郎	M	M	○	○	○	
市川則志	○	M	○	○	○	○	柴田忠明	○	○	○	○	○	
飯野健吉	○	○	○	○	○	○	清水義次	M	○	○	○	○	
磯貝貞新	○	M	○	○	○	○	下村喜代	○	○	○	○	○	
金勝田誠一	○	○	M	○	○	○	塩村木晶	○	○	○	○	○	
木村光仁	○	○	○	○	○	○	高滝菊憲	○	○	○	○	○	
木村丹二	○	○	M	○	○	○	滝俣外代吉	○	○	M	○	○	
小林隆二	M	M	M	○	○	○	土田安一	○	○	○	○	○	
小間井宏尚	○	○	○	○	○	○	土原一成	○	○	○	○	○	
小坂友好	○	M	M	M	○	○	佃見栄一	○	○	M	○	○	
越田和二郎	○	○	○	○	○	○	釣上田忠彦	○	○	○	○	○	
越元陽二	○	M	○	○	○	○	早稻田健一	○	○	○	○	○	
越野民男	M	○	○	○	○	○	早稲田安彦	○	○	○	○	○	
小杉守男	○	○	○	○	○	○	魚住安三	○	○	○	○	○	
小增杉善	○	出	免	除	○	○	若野三啓	○	○	○	○	○	
松岡弘泰	M	○	M	M	○	○	山岸与修	○	○	○	M	○	
本岡三千郎	○	M	M	○	○	○	山米沢真一	M	M	○	○	○	
宗田市太郎	M	○	○	M	○	○	米沢富士夫	○	○	○	○	○	
村田完二	○	○	○	○	○	○	吉田井巖	M	○	M	○	○	
中村三省	○	○	○	○	○	○	由吉岡山	○	○	○	○	○	
中島汎仁	○	○	M	○	○	○							
中谷栄治	○	M	○	M	○	○							

第593回例会

◆ 8月8日(休)晴 12:30～13:30 松魚亭



1. 講話
「金沢への想い」
評論課 鶴羽伸子氏
2. 出欠
出席54名、欠席18名
出席率75%
ビジター29名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 中村外志郎
岡田虎二、大屋修
河野良三、西野利男
石崎皓三、中宮嘉裕

金沢東RC 小池田康成、池上英之助
大世古健治、松本洋武、中島久雄
河野外代治、中橋秀夫

金沢西RC 中村吉輝、新谷喜義
竹崎確、東清、北村袈裟幸
木原英俊、秋常外喜雄、小口迪夫

金沢南RC 杉野健二、得能節朗
古作文衛、柿木英夫、村上良雄
富田善次郎、小堀外茂次

4. 幹事報告
○村本第一分区分代理より御礼状拝受。
○例会後、理事会・クラブ協議会。
○早朝ソフトボール大会申し込み書
○インターハイ協力にあたり感謝状拝受。
○小松RC30周年記念例会
10月6日(日) 12:00～
小松市民センターにて 登録料1万円
○8月15日(木)は早朝例会
午前6:00～ 蓮覚寺にて
駐車場 木島病院、越野病院

5. ニコニコボックス

- 先週、15年皆勤の表彰を受けました。
今後も頑張ります 越野民男
- 浅田禎男様の御入会をお祝い致します
研修会に欠席致し申し訳ありません
大場勝雄
- 8月1日、皇太子殿下、美智子妃殿下
紀宮様をお迎えして行われました全国
高校総体総合開会式の音響を担当、無
事終了致しました。私共の様な地方の
業者が、総合開会式を担当した前例が
ないので、全国各方面の関係者から注
目されましたが、好評をいただきました
ので光栄に思っています 乙村舜吉
- 去る1日の全国高校総体の開会式に招
待され、家内と2人で行って来ました。
皇太子御一家を間近に拝し感激でした。
又、21世紀を担う若人達が、企画・運
営その他凡てにびしびしと遂行してい
るのを見て、感心致しました。が、折
角の例会に出席出来ず残念でした
土原一二
- いつもお世話になります
金沢西RC 中村吉輝
- メーカーキャップが続きましたので
大場吉美
合計19,000円 (累計 141,000円)

6. 今週のニュース

- 大卒男子の求人増続く。
来春卒業者の就職戦線は、採用枠を拡
大する企業が目立ち、明るさを増して
いる。朝日新聞社の調査によると今春
の実績を維持或は上回る企業が8割に
ものぼったのに対し、縮小する企業は
1割強にとどまった。
- 東京の都心地価高騰。
今東京都心部の商業地の地価が加速度的
に上昇している。8日に行われた東京
千代田区紀尾井町の国有地払い下げ
の入札では 3.3平米当たり2800万円と
いう高値が飛び出した。土地投機の再
来を心配するむきも出ている。

第593回例会 早朝例会

◆ 8月15日(休)晴 6:00～8:00 蓮覚寺



1. 法話
蓮覚寺住職
中屋教海氏
2. 出欠
出席46名、欠席26名
出席率63.9%
ご夫人 1名
3. 来訪者(昼受付の部)
富山中RC
須賀正(眼鏡卸)



4. 今週のニュース

- 日航ジャンボ機墜落
12日午後6時30分頃、東京発大阪行日
航123便ボーイング747SR(乗客524人)
が長野県御巢鷹山、山中に墜落。内、
4人重傷で救出、残りは生存絶望、中
上最大の航空事故となる。
- 三光汽船倒産
三光汽船は13日会社更生法の適用を申
請、倒産した。負債総額約1兆円を超
え、史上最大であり、事質的オーナー
である河本國務相は辞任した。
- 首相靖国神社に公式参拝
40回目の終戦記念日の15日、中曾根首
相は戦後の首相ではじめて「内閣総理
大臣」の資格で靖国神社に参拝した。
政府見解の変更には野党各党や関
係諸団体は、戦後の平和路線に
逆行すると反発、集会や街頭演
説で抗議と対決の姿勢をとった。

人間の本当の生活は

絶望の向側に

はじまるものだ

サルトル